

「11/21 しぶやスポフェス」小林会長のあいさつ

表紙に続き、プログラムの2ページ目をご紹介します。

ここに登場するのが、われらの小林会長です。

小林会長が「しぶやスポフェス」のこれまでの経緯を
わかりやすくお話しされています。

ぜひ読んでみてください。

これであなたも「しぶやスポフェス」博士！



ご挨拶

一般社団法人 渋谷区体育協会
会長 小林三雄



「しぶやスポフェス2021」は渋谷区からの協力を得て、2017年11月<渋谷区体育協会創立70周年記念事業・渋谷スポーツフェスタ>として、スポーツを身近に感じ、体験してもらうことを目的に、第1回が行われました。その後、2018年、2019年には<オリンピック・パラリンピック東京2020大会気運醸成事業>として実施。そしてこの度、コロナ禍での1年の休止を経て、<同大会のレガシー事業>として、さらにネーミングを「しぶやスポフェス2021」と一新して復活いたします。

また「しぶやスポフェス2021」は、主催である当協会に加えて、新たに、ちがいをちからに共同事業体（株）ティップネス、（株）ハリマビシステム。渋谷区スポーツ施設管理の業務を行う事業者）と（株）エールブルー（スポーツイベントコーディネイトを業務とし、渋谷区のイベントづくりにも参加。元Jリーガー藤田俊哉氏が所属する事業者）のサポートを得て、初の3者での事業運営を行ってまいります。ネーミング、運営形態に加えて内容も刷新し、スポーツを通じてより渋谷区民のみなさまに楽しんでいただける企画をご用意していきたいと考えております。

つきましては、この「しぶやスポフェス2021」に、より一層のご協力をお願いしたく、特段のご配慮をお願い申し上げます。

当協会は、今後もスポーツを通じて、渋谷区民のみなさまにさまざまな形で寄与していきたいと存じておりますので、引き続き多大なるご協力を重ねてお願い申し上げます、ごあいさついたします。